



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 網嶋 耕二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 難波 篤

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	35,845	2.9	3,038	5.5	3,115	4.3	1,620	10.2
2019年3月期第2四半期	34,846	2.0	3,216	2.5	3,255	2.5	1,470	8.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,619百万円 (10.5%) 2019年3月期第2四半期 1,465百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	76.09	
2019年3月期第2四半期	66.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	58,871	47,666	81.0
2019年3月期	59,034	46,708	79.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 47,666百万円 2019年3月期 46,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		31.00		31.00	62.00
2020年3月期		31.00			
2020年3月期(予想)				31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,872	2.6	6,069	5.3	6,300	4.1	2,942	1.1	138.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	22,777,370 株	2019年3月期	22,777,370 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	1,474,191 株	2019年3月期	1,474,127 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	21,303,211 株	2019年3月期2Q	22,213,346 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報 「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出に弱含みの動きがみられるものの企業収益や雇用環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、緊迫化する中東情勢や米国を中心とする通商問題の動向など、海外経済の不確実性が懸念され、景気の先行きは不透明感を増しつつ推移いたしました。

外食業界におきましては、原材料価格の上昇や長引く人手不足に伴う人件費高騰を主な要因としたコスト高の基調が続いております。また、生活防衛・節約志向が根強い中であって、消費税率の引き上げによる可処分所得へのマイナス影響や駆け込み需要の反動減など、個人消費を押し下げる圧力が高まることも懸念され、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、人員体制の整備を進めるとともに、メニュー構成の工夫などにより、既存店売上の強化に取り組んでまいりました。また、安定的な出店を継続することや派生業態の開発・実験に努めるなど、中長期でのグループの持続的な成長基盤の構築、顧客満足度向上に資する取り組みに注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク1店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店6店舗、すし処函館市場直営店1店舗、神戸元町ドリア直営店1店舗、サンマルクカフェ直営店4店舗、倉敷珈琲店直営店6店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店19店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店898店舗、フランチャイズ店32店舗、合計930店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高358億45百万円（前年同期比2.9%増）、経常利益31億15百万円（同4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億20百万円（同10.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は195億5百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は20億55百万円（同4.7%減）となりました。

喫茶事業売上高は161億47百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は16億88百万円（同7.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は588億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億63百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は194億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億71百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が17億85百万円増加した一方、売掛金が12億40百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は394億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億35百万円の減少となりました。これは主に減価償却等により建物及び構築物が1億51百万円減少したこと及び非連結子会社への貸付金等に対する貸倒引当金が4億17百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は71億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億87百万円の減少となりました。これは主に買掛金が3億9百万円減少し、未払金が6億70百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は40億22百万円となり前連結会計年度末と比較して1億34百万円の減少となりました。これは主に店舗設備の割賦購入による長期未払金が1億80百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が98百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して9億58百万円増加し、476億66百万円となりました。この結果、自己資本比率は81.0%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は43億34百万円となり、この主なものは、税金等調整前四半期純利益25億71百万円の獲得、減価償却費16億5百万円の発生、売上債権の減少12億40百万円及び法人税等の支払が10億22百万円発生したこと等によるものであります。投資活動におきましては17億7百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出14億16百万円、海外における業態実験のための非連結子会社への貸付けによる支出1億75百万円を行ったこと等によるものであります。財務活動におきましては8億41百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払6億60百万円の資金支出を行ったこと及び割賦債務の返済による支出が1億80百万円発生したこと等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して17億85百万円増加し、153億57百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

長期化している人手不足や根強い節約志向など外食業界を取り巻く厳しい経営環境の中、既存店売上は比較的堅調なものの人件費を中心とした経費の上昇傾向が続いたことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高、経常利益ともに当初計画を若干下回る水準で推移しております。下半期におきましては、店舗サービスレベルの維持向上に努め、顧客満足度向上に引き続き傾注していく予定であります。上半期の業績の動向を踏まえ、2019年5月14日の決算短信で発表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	72,413	6,635	6,800	3,247	152.42
今回修正予想 (B)	71,872	6,069	6,300	2,942	138.10
増減額 (B - A)	△541	△566	△500	△305	-
増減率 (%)	△0.7	△8.5	△7.4	△9.4	-
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	70,073	6,408	6,569	2,908	131.84

なお、セグメント別の業績予想につきましては、次のとおりであります

レストラン事業におきましては、売上高389億70百万円（前期比1.6%増）、営業利益42億37百万円（同1.5%減）を見込んでおります。

喫茶事業におきましては、売上高325億12百万円（前期比3.6%増）、営業利益32億46百万円（同9.3%減）を見込んでおります。

なお、全社（調整額）は、売上高3億89百万円（前期比26.0%増）、営業損失14億13百万円（前期営業損失14億72百万円）を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,572,482	15,357,865
売掛金	4,611,328	3,370,537
原材料及び貯蔵品	328,225	325,910
その他	444,537	371,599
貸倒引当金	△19,378	△16,881
流動資産合計	18,937,195	19,409,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,722,533	20,571,388
土地	3,894,354	3,894,354
その他(純額)	1,855,708	1,753,133
有形固定資産合計	26,472,596	26,218,876
無形固定資産		
その他	166,557	172,314
無形固定資産合計	166,557	172,314
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,569,496	9,598,121
その他	4,591,834	4,593,842
貸倒引当金	△703,112	△1,120,951
投資その他の資産合計	13,458,219	13,071,012
固定資産合計	40,097,373	39,462,202
資産合計	59,034,568	58,871,234
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,388,137	2,078,639
未払金	4,062,542	3,392,447
未払法人税等	869,727	711,498
引当金	74,759	211,077
資産除去債務	14,475	10,229
未払消費税等	458,051	467,808
その他	301,584	309,759
流動負債合計	8,169,280	7,181,461
固定負債		
長期末払金	528,062	347,323
退職給付に係る負債	216,623	229,459
事業整理損失引当金	63,784	—
資産除去債務	3,226,977	3,325,693
その他	121,693	120,307
固定負債合計	4,157,141	4,022,783
負債合計	12,326,421	11,204,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,039,016	3,039,016
利益剰余金	45,504,717	46,465,238
自己株式	△3,578,650	△3,578,798
株主資本合計	46,696,261	47,656,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,885	10,355
その他の包括利益累計額合計	11,885	10,355
純資産合計	46,708,146	47,666,989
負債純資産合計	59,034,568	58,871,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	34,846,931	35,845,091
売上原価	7,577,952	7,749,900
売上総利益	27,268,978	28,095,191
販売費及び一般管理費	24,052,072	25,056,322
営業利益	3,216,906	3,038,869
営業外収益		
受取利息	3,685	3,332
受取配当金	1,220	1,357
受取賃貸料	92,484	97,383
その他	42,081	74,131
営業外収益合計	139,471	176,204
営業外費用		
支払賃借料	77,137	82,205
その他	23,362	17,464
営業外費用合計	100,500	99,669
経常利益	3,255,877	3,115,404
特別利益		
受取保険金	103,703	11,706
特別利益合計	103,703	11,706
特別損失		
固定資産除却損	93,243	109,742
減損損失	95,675	19,677
関係会社株式評価損	749,792	—
貸倒引当金繰入額	—	420,886
災害による損失	58,397	5,420
特別損失合計	997,108	555,726
税金等調整前四半期純利益	2,362,471	2,571,384
法人税、住民税及び事業税	1,010,762	845,129
法人税等調整額	△118,621	105,333
法人税等合計	892,141	950,463
四半期純利益	1,470,330	1,620,921
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,470,330	1,620,921

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,470,330	1,620,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,505	△1,529
その他の包括利益合計	△4,505	△1,529
四半期包括利益	1,465,825	1,619,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,465,825	1,619,391
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,362,471	2,571,384
減価償却費	1,629,919	1,605,640
減損損失	95,675	19,677
賞与引当金の増減額 (△は減少)	132,641	136,318
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,025	12,835
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△701,070	415,342
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△63,784
受取利息及び受取配当金	△4,905	△4,689
受取保険金	△103,703	△11,706
関係会社株式評価損	749,792	—
固定資産除却損	93,243	109,742
災害損失	58,397	5,420
売上債権の増減額 (△は増加)	525,506	1,240,791
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△14,134	2,345
仕入債務の増減額 (△は減少)	△391,947	△309,497
未払金の増減額 (△は減少)	△402,203	△518,944
その他	788,992	145,004
小計	4,835,702	5,355,879
利息及び配当金の受取額	1,225	1,361
保険金の受取額	59,114	—
法人税等の支払額	△1,138,762	△1,022,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,757,280	4,334,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,506,338	△1,416,321
無形固定資産の取得による支出	△36,209	△20,008
関係会社貸付けによる支出	△260,000	△175,000
関係会社出資金の払込による支出	△70,000	—
資産除去債務の履行による支出	△39,420	△66,382
その他	△80,912	△30,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,992,881	△1,707,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△250	△148
配当金の支払額	△688,709	△660,119
割賦債務の返済による支出	△180,738	△180,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△869,698	△841,006
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	894,700	1,785,383
現金及び現金同等物の期首残高	13,481,187	13,572,482
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,375,887	15,357,865

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	19,026,563	15,694,177	34,720,741	126,190	34,846,931
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,026,563	15,694,177	34,720,741	126,190	34,846,931
セグメント利益	2,155,943	1,829,694	3,985,637	△768,730	3,216,906

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価37,701千円、各報告セグメントに配分していない全社費用857,219千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	19,505,820	16,147,646	35,653,467	191,624	35,845,091
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,505,820	16,147,646	35,653,467	191,624	35,845,091
セグメント利益	2,055,109	1,688,972	3,744,081	△705,212	3,038,869

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。
2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価50,871千円、各報告セグメントに配分していない全社費用845,966千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,582,265	101.8
喫茶	3,117,002	102.2
合計	7,699,268	102.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	19,505,820	102.5
喫茶	16,147,646	102.9
合計	35,653,467	102.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	19,005,978	102.7	69,306	83.4	430,535	97.5	19,505,820	102.5
喫茶	15,898,072	103.0	24,307	93.9	225,267	96.6	16,147,646	102.9
合計	34,904,050	102.8	93,614	85.9	655,802	97.2	35,653,467	102.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。